

わたしプロジェクト

2017年度活動報告
Vol.2

◆シンボルマークを作りました



全ての女性が輝ける環境づくりを目指し、生き生きと働く女性の姿をイメージ。
1人の女性の成長を意識し、グラデーションをつけたカラーにしました。

しなやかに咲き自立した輝く女性をイメージしたマーク。

【構成パーツ】



『思いやり』

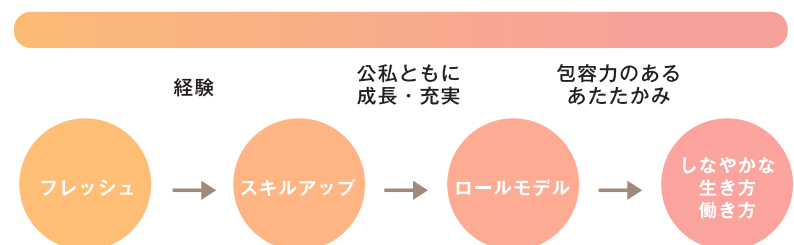


『輝き』（プライベート・仕事）



『しなやかに咲く花』

【色の意味】



【キャッチコピー】

わたし、かがやく

生まれたばかりのこのマーク。

わたしプロジェクトの活動とともにみなさまの目に触れる機会が増えていこう、育ててまいります。

女活 コラム

ワークライフ バランス

仕事と生活の調和を意味する「ワークライフバランス」。
「ワーク・ライフ・バランス憲章」では、その実現した社会を次のように表現しています。

**国民一人ひとりがやりがいや充実感を感じながら働き、仕事上の責任を果たす
とともに、家庭や地域生活などにおいても、子育て期、中高年期といった人生の
各段階に応じて多様な生き方が選択・実現できる社会**

「わたしプロジェクト」もワークライフバランスを考えた取組みのひとつです。また、しずてつストアでは毎年正社員を対象に、「キャリアプランシート」というものを作成しています。このシートでは当初、仕事面における将来像を考えることを目的としていましたが、2015年度からは「キャリアプラン」とあわせて「ライフプラン」についても記入することで、従業員ひとりひとりが、ワークライフバランスを考えるきっかけとしています。

“わたしプロジェクト”についてもっと詳しく知りたい方は

しずてつストア

検索



バナーを
クリック

◆女性副店長ホンネトーク

しずてつストアでは男性の店長・副店長が多い中、今年4月から2名の女性が副店長として活躍しています。様々な思いを聞いてみました。

Profile

	流通通り店 副店長	佐藤 久美
	2013年 3月	末広店オープニングスタッフ社員として入社。
	2015年11月	正社員登用試験に合格。
	2017年 4月	流通通り店に副店長として着任。

	菰田店 副店長	白勢 和美
	2007年 4月	大学卒業後入社。
	2008年 5月	本部・商品部バイヤーや採用教育課にて採用担当。店舗ではクロスリーチーフなど数々の役職を経験。
	2017年 4月	菰田店に副店長として着任。

インタビュー

Q これまでで印象に残っている出来事は？

奥様と買い物にみえたお客様に「風邪をひいていたけど、元気になった。今日来て良かった。」と言ってもらえた事。今でも忘れられません。(佐藤)

小型店でのクロスリーチ担当責任者時代、誰に何を聞いたか良いかすらわからない毎日でしたが、お店の従業員のみなさんやお客様に支えられました。チームワークとお店の作り方を教わりました。(白勢)

Q 副店長に任命されたときの気持ちはいかがでしたか？

ここ数年店長・副店長は男性しかいないので本当に自分でいいのか、本当に自分にできるのかという不安な気持ちしかなかったです。(佐藤)

入社して11年目、ちょうど一つ先輩の男性社員が前の年に副店長になられたので、そういう時にきたんだなあと感じました。(白勢)

Q チーフ、そして副店長を目指す後輩たちにひとことお願いします。

女性が役職につく課題としては、順番もそうですし、勤務体制などいろんな面でまだ課題が多いですが、働き方改革をわたしプロジェクトでも進めていって、私達が頑張ることで、みんなが働きやすく、働きがいがある体制を作って行けたらいいと思います。(佐藤)

この人ができたんだから、私にもできるかなとかそういう道標があれば、誰だって目指せる道だと私は思うんですね。多くの後輩のみなさんに、ぜひ私のしずてつストアでの経験や現状を身近に感じていただきたいです。(白勢)

Q 女性だからということちょっと苦勞したエピソードや、普段大変だなと思うことはありますか？

主婦業と両立があるので、家族の協力体制の持っていく方をちゃんと整えてやっていかないと、なかなか難しいかなと思っています。(佐藤)

副店長というイメージがまだまだ強いのが現実ですね。女性でも副店長をやれる！というイメージを社内でもお客様にももっていただくことを今後示さなければと思います。(白勢)



葛藤もありながら一緒に働く仲間とコミュニケーションを大切にする姿勢と、前向きな気持ちが伝わってきました。わたしプロジェクトは輝く女性を応援しています。